

瀬戸グリーンセンター施設改修計画について

1. 経過説明

- 19 年 4 月 基本計画策定参加意向を回答
6 月 中讃広域が生活排水処理基本計画策定業務を発注。2,520,000 円
8 月 生活排水処理基本計画策定業務終了
9 月 中讃広域が瀬戸グリーンセンター改修基本計画策定業務を発注。
5,880,000 円
10 月 中讃広域から負担割合(案)の説明。

2. 負担割合(案)

- ① 建設費(起債を除いた一般財源＝実施設計費、工事請負費、施工管理費)
三豊市の計画し尿量割合 40.91%。
計画し尿量割合：生活排水処理基本計画により算出された排出量の予測結果のうち平成 18 年度から 32 年度までのし尿量割合を使用(別紙参照)。
- ② 財政調整基金積立金
負担の平準化を図る目的から平成 20 年度 2 億円積み立て、負担割合は建設費と同様(40.91%)。
- ③ 運営費
前々年度 11 月から前年度 10 月までの搬入実績割合。
- ④ 地方債の元利償還経費(起債 75%)
建設費と同様(40.91%)。
- ⑤ 平成 19 年度基本計画策定業務 2 件にかかる経費
運営費と同様。19 年度負担割合は、36.76%。
3,088,000 円を 12 月補正予算。

3. 運営形態(案)

事務の委託(地方自治法第 252 条の 14)

三豊市が中讃広域へ事務の一部(し尿処理業務)を委託する。

計画し尿量割に用いる割合(し尿及び浄化槽汚泥排出量の予測から)

(KQ)

市町	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	計	負担割合
丸亀市	19,368	19,185	18,899	18,665	18,429	18,248	17,965	17,732	17,498	17,312	16,965	16,814	16,671	16,561	16,370	266,682	32.32%
善通寺市	6,231	6,164	6,063	5,979	5,896	5,708	5,488	5,284	5,079	4,888	4,850	4,817	4,789	4,780	4,743	80,759	9.79%
琴平町	3,005	2,850	2,680	2,518	2,356	2,250	2,134	2,023	1,912	1,805	1,688	1,624	1,561	1,505	1,442	31,353	3.80%
多度津町	4,918	4,595	4,247	3,912	3,576	3,354	3,111	2,879	2,646	2,420	2,335	2,246	2,164	2,100	2,026	46,529	5.64%
まんのう町	4,989	4,815	4,616	4,430	4,243	4,194	4,123	4,062	4,003	3,954	3,879	3,818	3,762	3,718	3,654	62,260	7.54%
中讃広域計	38,511	37,609	36,505	35,504	34,500	33,754	32,821	31,980	31,138	30,379	29,717	29,319	28,947	28,664	28,235	487,583	59.09%
三豊市	24,199	24,016	23,701	23,451	23,202	23,009	22,690	22,433	22,178	21,981	21,795	21,567	21,340	21,170	20,885	337,617	40.91%
合計	62,710	61,625	60,206	58,955	57,702	56,763	55,511	54,413	53,316	52,360	51,512	50,886	50,287	49,834	49,120	825,200	100.00%

瀬戸グリーンセンター改修に伴う負担割合(案)

区分	内容	金額	負担割合	負担の時期	三豊市負担額
建設費 (起債を除いた一般財源)	実施設計費(見積仕様書)	22億円のうち 起債を除いた 5.5億円	0.4091	20年度	225百万円
	工事請負費(21年度～23年度)			当該年度	
	施工管理費(21年度～23年度)			当該年度	
財政調整基金積立金		2億円	0.4091	20年度	82百万円
運営費	24年度以降の運営費		搬入量割	参加年度	
公債費	地方債の元利償還に要する経費	16.5億円+利子	0.4091	償還開始年度	675百万円+利子
19年度実施事業	生活排水処理計画ほか1件	8,400,000	0.3676	19年度	3,088,000